

- 『見えない困難』を伝える、受け取るマーク
- 『あらかわ福祉まつり』と『やかまし祭』のご案内

●シンボルマークの意味を知っていますか？

障がいに関するシンボルマークを、街なかで見かけたことはありますか？
シンボルマークには、国際的に定められたものや法律に基づいているもの、障害者団体が独自に提唱しているものがあります。
そのなかでも代表的なマークの一例をご紹介します。



【障害者のための国際シンボルマーク】(公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会)
障がい者が利用できる建物、施設であることを明確に表すための世界共通のシンボルマークです。マークの使用については国際リハビリテーション協会の「使用指針」により定められています。
※このマークは「すべての障がい者を対象」としたものです。特に車椅子を利用する障がい者を限定し、使用されるものではありません。



【盲人のための国際シンボルマーク】(社会福祉法人 日本盲人福祉委員会)
世界盲人連合で1984年に制定された盲人のための世界共通のマークです。視覚障がい者の安全やバリアフリーに考慮された建物、設備、機器などに付けられています。信号機や国際点字郵便物・書籍などで身近に見かけるマークです。



【耳マーク】(一般社団法人 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会)
聴覚に障がいがあることを示し、コミュニケーション方法に配慮を求める場合などに使用されているマークです。また、自治体、病院、銀行などが、聴覚障がい者に援助を示すマークとしても使用されています。



【オストメイトマーク】(公益社団法人 日本オストミー協会)
オストメイトとは、がんなどで人工肛門・人工膀胱を造設している排泄機能に障がいのある障がい者のことをいいます。
このマークは、オストメイトのための設備(オストメイト対応のトイレ)があること及びオストメイトであることを表しています(JIS Z8210)。



【ハート・プラスマーク】(特定非営利活動法人 ハート・プラスの会)
「身体内部に障がいがある人」を表しています。身体内部に障がいがある方は外見からはわかりにくいいため、様々な誤解を受けることがあります。そのような方の存在を視覚的に示し、理解と協力を広げるために作られたマークです。



【ヘルプマーク】(東京都福祉局 障害者施策推進部企画課 社会参加推進担当)
外見からわからなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることができるマークです(JIS Z8210)。

●『あらかわ福祉まつり』に遊びに行きませんか？

毎年大盛況の『あらかわ福祉まつり』は、今年で第38回目の開催を迎えます。
荒川区の福祉の魅力がたっぷりの『あらかわ福祉まつり』。
荒川区の方も、もちろん区外の方も、皆で楽しみましょう！お待ちしております♪

【日程】 11月8日（土）

【時間】 10:00～15:00

【会場】 荒川総合スポーツセンター
（荒川区南千住6-45-5）



駐輪スペースには限りがございますので、
なるべく公共交通機関でお越しください♪

●『やかまし祭』を開催します♪

私たちの日頃の施設の様子をご覧いただきたく、『やかまし祭』と題した施設公開の開催をお知らせいたします！今年のテーマ「エンジョイ～わくわくがた～」をモチーフに、利用者の皆さんの作品を展示いたします。個性豊かな作品をお楽しみください♪



【日程】 11月22日（土）

【時間】 10:30～14:30

【会場】 荒川区立尾久生活実習所「あらかわ希望の家」

①本所（荒川区西尾久6-17-3）

②分場（荒川区西尾久4-6-4）



☆普段の活動の様子を紹介いたします。

☆利用者の皆さんと一緒に活動体験をしてみたり、イベントでしか見られない特別な体験を是非一緒にお楽しみください。

【スタンプラリー】

利用者の皆さんと交流を楽しみながら施設内を巡るスタンプラリーを行います。一味違うスタンプラリーをお楽しみください。

【販売コーナー】

ここでしか手に入らない！色とりどりで個性的な自主製品の販売を行います。（画像はアンブレラマーカーです♪）



〒116-0003 荒川区南千住1-13-20
荒川区社会福祉協議会 福祉サービス課 地域福祉支援係
電話：3802-3338 FAX：3891-5290
メール：jigyo@arakawa-shakyo.or.jp

ご相談やお問い合わせは… **地域福祉コーディネーターへ！**